

大内かわら版



大内地区で取組んでいる『地域の教科書』づくりの情報や、地域を巡り出会った感動などを、「大内かわら版」を通して、地域おこし協力隊・阿部倫子（りん）がお伝えします。

※地域おこし協力隊とは・・・人口減少や少子高齢化などの課題を抱える地方に、地域外の人材を新たな地域社会の担い手として定住させ、地域力の維持・強化を図る活動で、総務省の取り組みの一つです。

大内地区に関わる様々な催しや情報をお伝えします（4月～5月中旬）



大内小学校入学式 4/11

今年は9名の一年生が入学。緊張しつつも期待でワクワクした表情も見えました。ご入学おめでとうございます！



羽山神社の春祭り 4/15

羽山神社の春の大切な神事「旗揚げ」が、鎌倉山（お羽山様）の登山口である佐野、黒佐野、岩城南平でありました。



あげ道猫神さま巡り&陶芸体験 4/15、23

まるもりグリーン・ツーリズムの企画でツアーがありました。いきいき交流センター発着で猫神さまの石碑などを巡り、陶芸体験も行われました。



田林地区神社 春祭り 4/17

美しい竹林の中に佇む熊野神社、お佐那木様、雷神様が合祀した羽山様と愛宕神社で、春祭りが行われました。



熊野神社(青葉)春例大祭 4/19

趣あるお社で行われる神事を、町指定天然記念物である境内の古杉も、優しく見守っているようでした。



愛宕神社(下町)春祭り 4/23

神事後、子供達がみこしをリアカーに乗せて「わっしょい」と元気な声をあげながら、愛宕神社周辺を練り歩きました。



はらから福祉会「みずきの里丸森」施設内覧会 4/30

旧大内中学校に移転した「みずきの里丸森」の内覧会が行われ、その後、移転祝賀会も開催されました。



中平「虚空蔵菩薩」見学

十二支の丑・寅年に生まれた方々の守り本尊「虚空蔵菩薩」を見学しました。朽ちたお社などの修繕を行う予定があるそうです。



第6回新相馬節全国大会成功祈願祭 5/2

快晴のもと「初代鈴木正夫民謡碑」前で成功祈願祭が行われ、実行委員会役員の皆さんが出席されました。

「地域の教科書」づくりの進捗状況



現在、3/10の推進会議で決定し、前号でお伝えした12区毎の基本情報をまとめた第1段階の「地域の教科書」を作るための作業を行っております。具体的には、行政区長をはじめとした皆様から、各区の風習や暮らししていく上で必要なことをお聞きして取りまとめております。同じ書式に当てはめると各区の特徴が具体的に見えてきました。また、それと同時に聞き足りないこと、確認したいことも出て参りました。今後も皆様にお力添えいただきながら進めていきたいと思っておりますので、ご協力をよろしくお願いいたします。

■地域の教科書とは

大内地区ならではの慣わし、暮らしの中の決まり事・役割、季節行事、地域の魅力・特徴などをまとめたもので、住民の皆様自身が、大内の未来を考え作っていくものです。

(大内地区協議会・地域おこし協力隊もサポート)

■目的・効果

- 移住希望者に、大内の魅力や課題、地域の風習などを分かりやすくありのまま伝えることで、移住側・受入側双方のトラブルを事前に避け、地域にスムーズに馴染んでもらうものです。
- 地元を離れた大内出身者や、次世代を担う若い世代、Uターン者に地域の魅力や地域の良さをこれからも継承していきたいものを伝えます。
- 地元住民の皆様にとっては自分達の地域の魅力や価値を改めて見つめ直し、再発見する機会になります。

トピックス

「大内かわら版 NO.2」でご紹介しました、福島県石川町野木沢地区で地域づくりに取り組んでいる皆さんが、6/3(土)に大内地区へ視察研修にいらっしゃいます。宮城大学の学生さんとの交流を積極的に行ったり、地域のお母さん方の活躍の場所として、漬物加工所を作るなど、様々なまちづくりに取り組んでいらっしゃる方々です。

昨年、野木沢地区にお邪魔した際、丸森町や大内地区の魅力や特徴をお話しました。その中で自分達も作りたいという構想をお持ちの『直売所』に大変興味を持たれました。「これもご縁。いずれ丸森町に視察に行きます」とおっしゃっていただいたお話が今回実現し、いきいき交流センター大内などの直売所を中心に視察される予定です。

また、お互いの地域での取り組みや情報を共有し合う意見交換会も、大内まちづくりセンターで行う予定です。もしご興味がある方は、5/22(月)までに阿部へご連絡いただければ参加も可能です。どんな交流が行われたかについては、次号の大内かわら版でお伝えいたします。



大内地区に広がる美しい田園風景。各所で稲の種まき、水張り、代かきを経て、田植えも終わっているところが多いようです。熟年の感覚で稲作作業を行う頼もしいお姿、そして水を張った田んぼに鏡のように映る里山風景やお月様の美しさも地域の宝ではないでしょうか。

